

平成30年度 宮城県登米総合産業高等学校 学校経営方針

教育目標	高い志をもって何事にも果敢に挑戦し、専門的な技能と豊かな人間性を身に付け、独創的な発想力で産業界をリードする人材を育成する。
教育方針	<p>① 学科横断的な幅広い視野で産業界を捉え、高度化・多様化する社会に果敢に挑戦する志 高い生徒の育成</p> <p>② 専門分野で身に付けた確かな知識・技術・技能を的確に活用し、主体的、創造的に学ぶ生徒の育成</p> <p>③ 職業人に必要な倫理観や規範意識、自己実現を成し遂げていく自律と寛容の心を兼ね備えた豊かな人間性を身に付けた生徒の育成</p> <p>④ 健やかな心身を育み、地域社会と積極的に関わり、地域を愛し郷土の発展に寄与しようとする逞しい生徒の育成</p>
校訓	<p>「高志 挑戦 創造」（目指す生徒像）</p> <p>「高志」：高い志をもって専門分野の学習を追求し、主体的に進路を切り開いていく生徒      「挑戦」：産業界全体に視野を向け、高度化・多様化する社会に果敢に挑戦し、困難にも立ち向かう強い心をもつ生徒      「創造」：豊かな人間性と独創的な発想力で地域や社会を豊かに創造し、新しい産業界を担っていく生徒</p>
校章	 <p>登米の「T」の字と鳥の翼をモチーフに、未来に羽ばたく生徒をイメージしている。6つの翼は、6学科を表し、未来への発展と飛躍を目指すエネルギーを表現している。</p>
キャッチフレーズ	「めざせ！産業スペシャリスト」，「魅力・人気No.1の登米総！」
学校経営方針と具体的な取り組み	
<u>重点目標／登米総スタンダードの確立！</u>	
<u>1 「つながり」を大切にした教育を行う</u>	<p>① 学校設定教科や他科教科の選択学習の充実を図る</p> <p>② 他学科の生徒と協力して地域の課題解決に取り組む</p> <p>③ 外部の教育力を活用した実践的な教育活動を展開する</p>
<u>2 「豊かな心」を育てる</u>	<p>① 職業人として必要な倫理観や規範意識を醸成する</p> <p>② 何事にも果敢に挑戦し、困難にくじけない心を育てる</p> <p>③ 独創的な発想力によって新しい未来を創る生徒を育てる</p>
<u>3 進路希望の実現を全力でサポートする</u>	<p>① 各学科の資格取得を積極的に推進する</p> <p>② 希望進路に応じたきめ細かい指導を徹底する</p> <p>③ 就職先の確保と企業の求める人材育成に努める</p>
<u>4 学び直しから専門教育まで確実な学びを保証する</u>	<p>① 習熟度別学習や学び直しにより基礎学力の定着を図る</p> <p>② 希望進路に対応した学力の向上に努める</p> <p>③ 少人数指導により安全徹底と高い専門性を身に付けさせる</p>
<u>5 部活動を充実させ地域を盛り上げる</u>	<p>① 部活動への積極的な参加を促し活性化を図る</p> <p>② 上位大会出場を目指し、充実した学校生活を送らせる</p>
<u>6 信頼される学校づくりを推進する</u>	<p>① 学校評価や授業評価により教育活動の改善に努める</p> <p>② 教育活動の積極的に情報を発信する</p>
<p><b>① チーム「登米総」一丸で指導</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・円滑な連携授業の展開</li> <li>・課題解決力の醸成</li> <li>・外部講師による特別授業の実施</li> </ul> <p><b>② 基本的生活習慣・学習規律の確立</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・欠席・遅刻・早退、特別指導の減少</li> <li>・元気な挨拶と清楚な身だしなみの励行</li> <li>・体験的な活動の充実</li> </ul> <p><b>③ 希望進路100%達成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資格取得者数の増加</li> <li>・三者面談や二者面談の実施</li> <li>・計画的な進路指導の実施</li> </ul> <p><b>④ 基礎学力の向上</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業がわかる生徒割合／55%</li> <li>・家庭学習時間の確保／60分</li> <li>・学力調査共通科目順位の上昇／55位</li> </ul> <p><b>⑤ 部活動の活性化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活の満足度上昇／80%</li> <li>・各種大会やコンテストでの入賞</li> </ul> <p><b>⑥ 信頼される学校づくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・改善に向けた各種評価の有効活用</li> <li>・HPや一斉メールによる情報発信</li> </ul>	